

第 26 回北陸雪崩講習会（実技講習実施要綱）

2024 年 1 月 20 日(土)・21 日(日)

講習場所：粟巣野スキー場とその周辺(1 日目)

立山少年自然の家とその周辺(2 日目)

《バックカントリーコース》 1 日目

時間	項目・内容
7:00~7:30	受付
7:30~7:45	開講式
7:45~8:00	班分け・装備分け・装備確認
8:00~12:00	粟巣野スキー場 リフトを利用しゲレンデトップへ [0:30] 1).ビーコングループチェック [0:45] ・送受信チェック、電波干渉 2).ハイク、滑走における行動判断 [1:15] ・雪崩ハザード (雪庇、デブリ、無木立の大斜面、ノール、シュート、クラック、スラフ他) ・リスクと行動判断 (装備、トラバース、地形の罫、安全地帯、ルート工作) 3).弱層テスト [1:15] ・CT、ETC (評価と行動判断) ⇒基礎コースの会場へ移動
12:00~13:00	昼食休憩 (各班の講師判断で時間を設定)
13:00~14:00	雪面観察・記録 ※特別講師：飯田先生の講義
14:00~15:00	4).滑走装備、斜面でのビーコン捜索 [1:00] ・埋没箇所の予測 (雪崩地形、走路、消失点、残留物) ・エアポートアプローチ ・プロービング 5).まとめと感想
15:00~16:30	下山。少年の家に帰還
17:40~18:30	夕食
18:30~19:00	入浴
19:30~21:00	机上講習 (事前課題のディスカッション)
21:00~22:00	懇親会
22:00~	就寝

2日目

時間	項目・内容
6:30～7:00	掃除
7:00～7:30	朝の集い(プレイホールに集合)
7:30～8:00	朝食
8:00～10:30	講習会場へ移動 [0:15] 1).コンパニオンレスキュー [0:40] ・雪崩発生から捜索、掘り出しまでの一連の流れを実践する。 ・掘り出し ・搬送 2).複数埋没の捜索(時間を計測) [1:20] 3).まとめと感想 [0:15] ⇒少年の家 施設へ移動
11:00～11:45	机上講習(特別講師:飯田先生) ・天気と雪質、雪崩との関連性について (天気予報から推測できること)
11:45～12:00	閉講式
12:00～	解散

※実技講習にあたって

① 実際に滑走しながら講習を進めてまいります。事前に十分に体調を整えて講習に臨まれるようお願いいたします。

山では、必ず講師・スタッフの指示に従って行動してください。また、事前に装備のチェックをしっかりと行っていただき、お忘れ物などがないようお願いいたします。

●必須装備

滑走用具(登攀具:シールまたはスノーシュー・わかん 含む)

ビーコン、プローブ、スコップ

スノーソー

野帳(やちょう、field note)と筆記具(鉛筆が好ましい)

○あれば持ってきて欲しいもの

無線機

ETCワイヤー

雪観察道具(拡大鏡、温度計、プレート、など)

② 1日目の夜に事前課題のディスカッションを行います。よりよいディスカッションを行うため、

解答できる範囲でいいので、必ず書いて持参してくるようお願い致します。

③ もし、分からないこと、質問したいことがございましたら、講師・スタッフの方まで、お願い致します。